

プレス発表資料

平成25年9月6日
独立行政法人 防災科学技術研究所

竜巻等突風災害特別対策チームの設置について

独立行政法人防災科学技術研究所(理事長：岡田義光)は、9月6日、多発する竜巻による突風被害の軽減・防止のための研究を強化するため、竜巻等突風災害特別対策チームを設置しました。

9月2日の埼玉県・千葉県での竜巻災害や、9月4日の栃木県の竜巻・突風災害でも見られるように、9月は竜巻の発生が統計的に多い月であり、今後も発生する可能性は否定できません。そのため、特別対策チームでは防災科学技術研究所所有の高性能な気象レーダー(MPレーダー)を用いた特別観測体制を組み、竜巻を引き起こす可能性のある積乱雲の観測を行うとともに、その解析結果を一般に公開します。また、積乱雲の中の上昇気流や降水粒子の詳細な構造の解析を進め、竜巻が発生する条件など、予測につながる研究を進めていきます。

なお、9月2日の埼玉県・千葉県での竜巻災害での解析結果等は、以下にて、公表しております。(http://mizu.bosai.go.jp/c/c.cgi?key=20130902_Koshigaya)

本件配布先：文部科学記者会，科学記者会，筑波研究学園都市記者会

【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所
観測・予測研究領域
水・土砂防災研究ユニット
岩波・鈴木
電 話：029-863-7508

【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所
アウトリーチグループ
三好・大石
電 話：029-863-7768
F A X：029-851-1622